

滋賀大学経済学部漕艇部 大学55期

トレーニング及び戦績報告



第46回 全日本新人選手権大会

会期:平成17年11月4日(金)・5日(土)・6日(日)

会場:戸田オリンピックコース

主催:社団法人 日本ボート協会

舵手付フォア(4+)

Cox 森見 俊介
 整調 中村 新吾
 3番 渡邊 訓明
 2番 瀬川 靖男(教育学部)
 パウ 立道 晃樹



今回の全日本新人は創部以来おそらく初となる教育学部との混成でした。いろいろと困ることがあるかと思いましたが、早く打ち解けることができ、良いクルーができたと思います。結果は8位と入賞できましたが、当たりが良かったことに助けられました。それぞれ体力、漕技と課題はまだありますが、来シーズンは近年の良い結果を自分たちが繋ぎ頑張りたいと思います。

3番 渡邊 訓明(2回生・大阪府出身)

今回のクルーは経済学部と教育学部の混成ということで最初は馴染むことができませんでした。クルー内で言い合いもありましたが、楽しむことができました。特に練習に対するモチベーションの高さはすごく良かったです。満足な結果とは言えないのでまた機会があれば一緒に漕ぎたいです。

2番 瀬川 靖男(2回生・教育学部)

【予選】11/4	2000m	順位
1 島根大学	7 48"40	4
2 成蹊大学	8 09"34	5
3 東京大学B	7 41"57	3
4 滋賀大経済	7 30"98	
5 新潟大学	7 36"00	2

【準決】11/6	2000m	順位
2 東京大学A	7 04"11	3
3 立命館大学	7 02"06	
4 滋賀大経済	7 08"84	4
5 同志社大学	7 03"86	

【成績】

8位入賞

【順決】11/6	2000m	順位
2 滋賀大経済	7 19"56	4
3 東京大学A	7 12"89	2
4 筑波大学	7 09"30	1
5 美方高校	7 15"20	3

今回の新人選手権へは滋賀大学始まって以来初の経済学部、教育学部の混成クルーで出漕しました。去年よりクルー数は少なかった分、上位のレベルは高く、決勝はなんと瀬田川水域の大学4クルーがぶつかるというなかなか面白いレースとなりました。同じ水域で練習するものとして決勝に進出できなかったのは残念ですが、第8位入賞という結果を残してくれました。

平成 17 年度 関西学生秋季選手権大会(加古川レガッタ)

会期:平成 17 年 11 月 18 日(金)・19 日(土)・20 日(日)

会場:加古川市立漕艇センター前

主催:加古川レガッタ実行委員会

主管:関西学生ボート連盟 兵庫県ボート協会

【成績】

男子対校エイト 優勝(3連覇達成)

男子 2nd フォア 予選敗退

男子新人フォア 第 3 位(銅メダル)

女子対校シングル 第 4 位

女子 2nd ダブル 準優勝(銀メダル)

女子新人クオッド 第 6 位

昨年の男子対校エイト2連覇に引き続き、男子対校エイトが他大学に圧倒的な差をつけ優勝、3連覇を達成しました。全日本新人選手権終了後からエイトを組み、約10日という短い練習時間でレースにむけて調整をしていきました。練習不足ということもあり、優勝したもののまだまだ各人体力、漕技に課題を残す結果となりました。またエイト以外のクルーも健闘し、さらに1回生の新人クルーも大健闘しました。

対校エイト(8+)		
'Autostrada'		
Cox	3	山島 知久
S	3	清水 武尊
	7	3 川島 崇志
	6	2 中村 新吾
	5	2 立道 晃樹
	4	3 萬田 次郎
	3	2 渡辺 訓明
	2	3 山崎 充生
B	4	古川 卓哉

新人フォア(4+)		
'Green Beret'		
Cox	4	本谷 晃一
S	4	藤原 和納
	3	1 川上 祐司
	2	1 君島 和弥
B	1	桑原 義章

2nd フォア(4+)		
'Galaxy'		
Cox	2	森見 俊介
S	4	夜船 宏哉
	3	1 石田 将之
	2	1 杉山 広憲
B	3	村居 紀佳

女子新人付きクオッド		
'夕照'		
Cox	1	藪内 佑紀
S	2	山口 さおり
	3	1 がけ 由布子
	2	1 大山 順子
B	1	百済 歩

女子対校シングル		
'White Wind'		
S	3	中川 真希

女子 2nd ダブル		
'戴天'		
S	2	小南 文香
B	3	小林 まどか



平成 16 年度 関西学生秋季選手権大会 タイム詳細

男子対校エイト

11月20日 13:30 RaceNo.94 M8+ 決勝

	クルー名	着順	2000m	結果
1	近畿大学	3	7 21"51	第3位<
2	関西大学	2	6 55"27	準優勝
3	広島大「LANCIA」	4	7 09"27	第4位
4	滋賀大学経済	1	6 59"64	優勝



女子対校シングルスカル

11月18日 10:30 予選1組

	クルー名	着順	2000m
1	高畑(大阪市)	4	9 05"85
2	中川(滋賀経)	3	8 56"85
3	松村(龍谷B)	2	8 50"25
4	望月(同志社)		8 32"25

女子2nd ダブルスカル

11月18日 11:30 予選1組

	クルー名	結果	2000m
1	大阪府大	3	8 34"19
2	滋賀経済		8 19"42
3	龍谷大学		8 06"09

2nd 舵手付きフォア

11月18日 13:40 予選2組

	クルー名	結果	2000m
1	岡山大C		7 28"60
2	滋賀経	4	8 08"66
3	大工大		7 31"53
4	岡大「天鵬」	3	7 40"41

	クルー名	結果	2000m
1	望月(同志社)	1	8 49"04
2	村松(龍谷B)	3	9 04"51
3	中川(滋賀経)	4	9 22"33
4	三谷(龍谷A)	2	8 51"25

11月20日 10:40 決勝

	クルー名	結果	2000m
1	大阪大学		9 09"83
2	滋賀経	準優勝	8 56"22
3	神戸大学	第3位	8 58"77
4	龍谷大学	優勝	8 43"23

11月20日 10:00 決勝

11月19日 10:50 敗復2組

	クルー名	結果	2000m
1	滋賀経	3	8 38"34
2	岡山大		8 13"09
3	京大医	2	8 30"92

男子新人舵手付きフォア

11月18日 13:00 予選1組

	クルー名	結果	2000m
1	鳥取大	3	7 28"09
2	京都大		7 05"78
3	滋賀経		7 14"91
4	関学大	4	7 59"91

11月19日 14:40 準決1組

	クルー名	結果	2000m
1	大阪府大	4	9 27"16
2	滋賀経		8 33"55
3	滋賀教		8 49"28
4	鳥取大	3	9 07"27

11月20日 11:00 決勝

	クルー名	結果	2000m
1	京都大	1	7 56"07
2	大府大	2	7 58"63
3	滋賀経	3	8 01"01
4	滋賀教	4	8 13"31

女子新人クオドルプル

10月18日 13:30 予選1組

11月19日 10:00 敗復1組

11月20日 12:30 順決

	クルー名	結果	2000m
1	滋賀経	4	8 50"77
2	関西学院	2	8 30"92
3	大阪市大	3	8 45"84
4	滋賀医大		8 28"32

	クルー名	結果	2000m
1	滋賀経	3	9 30"42
2	関西学院	2	9 23"61
3	神戸・大阪		9 14"12

	クルー名	結果	2000m
1	岡山大「華凜」	3	9 16"14
2	滋賀大経	2	9 07"32
3	大阪市大「はるかぜ」		棄権
4	関西学院	1	8 59"69

漕手の感想

1, 2 回生中心の他クルーには絶対負けられないレースでした。スタートで思いのほか出ることができませんでしたが徐々に後続を引き離していく展開になり、ラストは余裕を持ってゴールし晴れて3連覇となりました。スタートからゴールまで格の違いを見せ付けられなかったのが心残りでした。

整調 清水 武尊(3回生 岐阜県出身)

今回の秋季は例年と比べると開催が遅く大変寒い中でレースが行われました。体は動きにくくなかなか自分の思う漕ぎができませんでしたが、今シーズンを締めくくるには良い意味で課題が見つかり、また後輩の活躍が見ることができてよかったです。残り1年もないですが、最後まで漕ぎ続けたいと思います。

整調 中川 真希(3回生 福井県出身)

去年の冬からダブルスカルを組み始めて、今回初めてメダルに手が届きました。決勝戦では龍谷大学には遠く及ばなかったものの、準決勝で競り負けた神戸大学を抜けたことは何よりも嬉しかったです。ようやく勝負に手が届く所まで来たのだろうか...というのが正直なところです。これからはここをスタート地点と考えて、次の結果に繋がられるように冬季に臨みたいと思います。

整調 小南 文香(2回生 奈良県出身)

私の加古川レガッタの感想を一言で言うなら、嬉しさ3割、悔しさ7割です。加古川前の試合では負け続け、決勝にすら出られない中で、初めて決勝出場に加え初のメダル獲得という結果を残す事ができたというのは、とても嬉しい事です。しかし、試合前にクルー全員で決めた目標には遠く及ばず、他大学との競り合いに最終的に負けてしまったという事実は悔しい以外の言葉では表せません。素晴らしいクルーを組み練習や試合に取り組めたことに感謝しこれからも努力、精進したいと思います。

2番 桑原 義章(1回生 茨城県出身)

この試合は私にとって初めて尽くしの試合でした。例えば、泊りがけで試合に行ったこと、2000mを漕いだことです。皆で泊まるのはとても楽しかったです。2000mを初めて漕いだときは「2000mってこんなにしんどいものか...」と感じると同時に「もっと体力をつけなければ」とも思いました。また、他大学の漕ぎも参考になりました。これらの感じたことを次の試合に活かしたいです。

2番 大山 順子(1回生 兵庫県出身)

第 84 回 全日本選手権大会

会期:平成 18 年 6 月 8 日(木)・9 日(金)・10 日(土)・11 日(日)

会場:戸田オリンピックボートコース

主催:社団法人 日本ボート協会

【成績】

男子対校舵手なしペア
男子 2nd 舵手なしフォア
女子対校シングルスカル
女子 2nd ダブルスカル

順位決定進出 第 8 位
予選敗退
予選敗退
予選敗退

男子対校舵手なしペア 「柳王」		
S	5	古川 卓哉
B	4	清水 武尊

男子 2nd 舵手なしフォア 「羽鷲」		
S	3	中村 新吾
3	4	川島 崇志
2	3	渡辺 訓明
B	3	立道 晃樹

女子対校シングルスカル 「White Wind」		
S	4	中川 真希

女子 2nd ダブルスカル 「戴天」		
S	3	小南 文香
B	4	小林 まど加

男子対校舵手なしペア 第 8 位入賞！

6月8日～11日にかけて行われた全日本選手権で、男子対校舵手なしペア、予選はNTT東日本東京が棄権のため他の2クルーを突き放して準決勝へと進みました。準決勝では1000m以降の艇の伸びがなく仙台に敗れ、順位決定では、ラスト500mから猛追が始まり1位に差しかかるといとき観覧席の前で大きくバランスを崩し8位という結果に終わりました。

男子 2nd 舵手なしフォアは予選からNTT東日本東京とぶつかりNTTの独走により、審判艇の波を受けつつ最後まで粘ってのゴールでした。敗者復活では、1000mまで接戦で必死に追いかけてましたが4位という結果で終わりました。スタートに大きな課題を残していますが、まだまだ成長できるクルーであると感じました。

女子対校シングルスカルは、予選は比較的楽な組に入るも、スタートで出遅れ500m過ぎに2位にできるも1位に追いつくことが出来ず敗復に回りました。敗者復活では、スタートから3艇が2秒差ずつで並ぶ接戦だったが、1000m過ぎから1,2位に離され、負けじと猛スパートをかけたんですが3位に終わりました。今年もOGの先輩と艇を並べることができ、負けた悔しさより漕ぎきった充実感のほうが大きかったです。

女子 2nd ダブルスカルは今年が始めての全日本選手権でした。予選は、スタートで出遅れたままその差を縮めることが出来ずそのまま6位でゴールしました。まっすぐ艇を進めることに苦戦しました。敗者復活では、またまたスタートで出遅れブイにオールを当てバランスを崩し必死に漕ぎ続けましたが、レートだけが上がってなかなか艇が進まず5位に終わり、初めての全日本で全国レベルの厳しさを体験しました。

第84回 全日本選手権大会 タイム詳細

男子対校舵手なしペア

【予選】6/8	2000m	順位
2 成城大	8 32"19	3
3 三菱 BC	8 15"37	2
4 NTT東	棄権	
5 滋賀経	7 50"41	

【準決】	2000m	順位
2 東海大	7 28"46	3
3 仙台大	7 13"03	
4 滋賀経	7 24"13	
5 東京外	7 28"92	4

【順決】6/11	2000m	順位
2 明治大	7 16"70	2
3 日体大	7 12"41	1
4 法政大	7 17"96	3
5 滋賀経	7 18"97	4

6月10日に関東支部総会(場所: 新宿ライオン会館)が開かれ、現役から舵手なしフォア、女子ダブルスカルが参加しました。

男子2nd 舵手なしフォア

【予選】6/8	2000m	順位
1 滋賀経	7 30"46	5
2 NTT東	6 40"28	
3 明治大	7 13"80	4
4 一橋大	7 09"04	3
5 神戸大	6 52"49	2

【敗復】6/9	2000m	順位
2 一橋大	6 49"08	2
3 神戸大	6 44"12	
4 東京外	6 53"41	3
5 滋賀経	6 56"72	4

女子2nd ダブルスカル

【予選】6/8	2000m	順位
1 龍谷大	8 14"81	3
2 関西電力	7 51"61	2
3 早稲田大	7 47"15	
4 東経大	8 26"08	5
5 滋経学	8 38"79	6
6 東京大	8 18"10	4

女子対校シングルスカル

【予選】6/8	2000m	順位
1 中川(滋賀経)	9 13"26	2
2 柿本(大阪市)	9 17"29	3
3 濱井(東北大)	9 22"54	5
4 奥本(龍谷大)	9 18"54	4
5 横堀(学習院)	8 54"44	

【敗復】6/9	2000m	順位
1 金木(東京海)	10 56"22	5
2 荻村(東海大)	10 37"95	4
3 橋川(一橋大)	9 43"84	
4 土田(中電)	9 43"64	
5 中川(滋賀経)	9 52"20	3

【敗復】6/9	2000m	順位
1 日体大	8 21"82	4
2 東京大学	8 08"98	3
3 関西電力	7 46"97	
4 龍谷大学	8 04"49	2
5 滋賀経	8 36"87	5



Japan Cup 第28回全日本軽量級選手権大会

会期:平成18年7月7日(金)・8日(土)・9日(日)

会場:戸田オリンピックボートコース

主催:社団法人 日本ボート協会



【成績】

男子対校エイト
男子舵手なしペア

予選敗退
順位決定進出 第6位入賞

男子対校エイト(8+) 「Autostrada」

Cox	3	山島 知久
S	3	古川 卓哉
7	3	清水 武尊
6	2	川島 崇志
5	2	中村 新吾
4	3	桑原 義章
3	2	石田 将之
2	3	立道 晃樹
B	4	渡邊 訓明

男子舵手なしペア 「柳王」

S	5	古川 卓哉
B	4	清水 武尊

レースタイム詳細

男子対校エイト

【予選】7/7	2000m	順位	
2	滋賀経	6 31"20	3
3	トヨタ自	6 15"20	2
4	東北大	6 47"06	4
5	仙台大	6 09"10	

男子舵手なしペア

【予選】7/7	2000m	順位	
2	岐阜経済	7 47"29	3
3	滋賀経済	7 40"36	
4	筑波大A	7 42"47	2
5	トヨタ紡織	棄権	

【敗復】7/8	2000m	順位	
1	HongKongUni	7 30"15	N/A
2	滋賀大経済	6 56"04	3
3	三菱BC	6 41"54	
4	名古屋大学	6 49"45	
5	TheChineseUni	7 10"40	4

【準決】7/9	2000m	順位	
2	一橋大学	7 43"71	
3	明治安田生命	7 42"72	
4	滋賀大経済	7 46"86	
5	浜寺RC	7 55"40	

【順決】7/9	2000m	順位	
2	浜寺RC	7 31"01	3
3	戸田中央病院	7 26"00	1
4	滋賀大経済	7 29"06	2
5	筑波大学A	7 32"73	4



平成 18 年度関西選手権

会期:平成 18 年 7 月 15 日(土)・16 日(日)

会場:大阪 浜寺漕艇場

主催:関西ボート連盟



【成績】

< 関西選手権 >

男子対校付きフォア

女子対校シングル

女子 2nd ダブル

女子 3rd ダブル

予選敗退

第 3 位(銅メダル)

第 5 位

予選敗退

< 浜寺杯 >

男子付きフォア

男子エイト

女子クオドルプル

優勝(金メダル)

第 4 位

予選敗退

男子対校付きフォア 'Green Beret'		
S	4	清水 武尊
3	5	古川 卓哉
2	3	渡邊 訓明
B	4	川島 崇志
Cox	4	山島 知久

浜寺杯男子付きフォア 'Galaxy'		
S	3	中村 新吾
3	2	桑原 義章
2	2	石田 将之
B	3	立道 晃樹
Cox	2	藪内 佑紀

浜寺杯エイト		
Cox	4	田伏 稔英
S	2	君島 和弥
7	1	辻 剛平
6	1	新屋 雄基
5	1	田口 弘樹
4	1	根本 雅之
3	1	古河 秀晃
2	4	山崎 充生
B	5	前田 篤史

女子対校シングルスカル 'White Wind'		
S	4	中川 真希

浜寺杯女子付き クオドルプル		
S	3	山口 さおり
3	1	木下 絢子
2	1	藤川 亜紀子
B	1	山元 美穂
Cox	3	森見 俊介

女子 2nd ダブルスカル '戴天'		
S	4	小林 まど加
B	3	小南 文香

女子 3rd ダブルスカル		
S	2	大山 順子
B	2	百済 歩

平成 18 年度関西選手権 タイム詳細

男子対校付きフォア

	【予選】7/15	順位	2000m
1	山口大「大和」	4	7 51"48
2	京都大学		7 37"00
3	滋賀大経済	3	7 47"91
4	BOMBERS	5	8 00"40
5	近畿大学	2	7 43"39

	【敗復】7/15	順位	2000m
1	岡山大学	4	8 19"42
2	滋賀大経済	3	8 12"84
3	京都大「水明」		7 57"48
4	京都大「山紫」	2	8 01"45
5	大阪府立大	5	8 28"34

女子対校シングルスカル

	【予選】7/15	順位	2000m
1	高塚(山口大)		9 12"22
2	福本(岡山大)	4	10 45"53
3	上田(京都大)		棄権
4	廣岡(大阪市)	3	10 30"46
5	中川(滋賀経)		9 31"92

	【決勝】7/16	順位	2000m
1	中川(滋賀経)	3	11 11"22
2	磯浦(追手門)	5	13 00"35
3	望月(同志社)	2	10 21"65
4	高塚(山口大)	1	10 14"03
5	高見(九州大)	4	11 19"34

女子 2nd ダブルスカル

	【予選】7/15	順位	2000m
1	近畿大学		8 54"97
2	大阪府立大	5	9 14"61
3	大阪大学	3	8 56"93
4	桜宮高校	4	9 10"57
5	滋賀大経済		8 43"46

	【準決】7/16	順位	2000m
1	京都大学		9 37"24
2	滋賀経	3	9 46"55
3	神戸大学		9 26"07
4	近畿大学	4	9 58"48
5	大阪大学		棄権

	【決勝】7/16	順位	2000m
1	滋賀教A	2	9 37"83
2	神戸大学	4	9 54"70
3	京都大学	3	9 41"41
4	大阪市大	1	9 31"94
5	滋賀経	5	10 01"85

女子 3rd ダブルスカル

	【予選】7/15	順位	2000m
1	滋賀教B	4	9 38"71
2	神戸大学		8 34"87
3	龍谷大学		棄権
4	島根大学		8 44"89
5	陵水艇友会	3	9 26"73

	【敗復】7/15	順位	2000m
2	大阪府立大		9 12"81
3	京都大学		8 41"57
4	陵水艇友会	3	9 31"55

浜寺杯男子付きフォア

【予選】7/15		順位	2000m
1	岡山大学B	3	8 14"83
2	山口大「鳳陽」	4	9 23"34
3	大阪歯大「咬龍」	2	8 05"22
4	滋賀大経済		7 42"27

【準決】7/16		順位	2000m
1	岡山大B	5	9 11"68
2	山口大「周防」	3	9 04"35
3	滋賀大経済		8 09"41
4	大阪歯「咬龍」		8 44"94
5	同志社大	4	9 09"68

【決勝】7/16		順位	2000m
1	大阪歯科大「咬龍」	4	8 55"65
2	京都大「遥」	3	8 30"75
3	滋賀大経済	1	8 03"33
4	山口大「羅漢」	5	9 00"29
5	近畿大	2	8 25"72



浜寺杯男子エイト

【予選】7/15		順位	2000m
3	岡山大学B		7 27"92
4	大阪大学「樹」	3	7 46"92
5	滋賀大経済	2	7 44"48

【敗復】7/15		順位	2000m
1	大阪大「淀」	4	8 26"32
2	大阪大「樹」	3	8 06"16
3	滋賀大経済		8 01"02
4	山口大「巖流」		7 48"08

【決勝】		順位	2000m
1	岡山大学B	3	7 34"45
2	滋賀大経済	4	7 44"01
3	岡山大学A	1	7 07"81
4	山口大「巖流」	2	7 33"45

浜寺杯女子付きクオドルプル

【予選】7/15		順位	2000m
1	岡山大「高島」		9 33"90
2	滋賀大経済	3	10 25"30
3	関西大学A	棄権	
4	桜宮高校	2	10 14"30

【敗復】7/15		順位	2000m
1	神大・阪大	4	12 40"61
2	神戸大学	2	10 38"57
3	滋賀教「風」		10 27"86
4	滋賀大経済	3	10 54"46

第 33 回全日本大学選手権大会

会期:平成 18 年 8 月 24 日(木)・25 日(金)・26 日(土)・27 日(日)

会場:戸田オリンピックボートコース

主催:社団法人 日本ボート協会

【成績】

男子対校舵手なしペア
男子 2nd 舵手付きフォア
男子 3rd 舵手なしフォア

予選敗退
予選敗退
予選敗退

女子対校シングルスカル 準決勝進出
女子 2nd ダブルスカル 予選敗退

男子対校舵手なしペア 「柳王」		
S	5	古川 卓哉
B	3	中村 新吾

女子対校シングルスカル 「White Wind」		
S	4	中川 真希

男子 3rd なしフォア 「Galaxy」		
S	2	石田 将之
3	2	君島 和弥
2	2	桑原 義章
B	4	田伏 稔英

男子 2nd 舵手付きフォア 「Green Beret」		
S	4	川島 崇志
3	4	清水 武尊
2	3	立道 晃樹
B	3	渡邊 訓明
Cox	3	森見 俊介

女子 2nd ダブルスカル 「戴天」		
S	4	小林 まど加
B	3	小南 文香



第 33 回全日本大学選手権大会 タイム詳細

男子対校舵手なしペア

	【予選】8/24	2000m	順位
1	滋賀大経済	7 32"84	3
2	日本大学	7 11"86	
3	慶應義塾大	7 26"14	2
4	京都大学	7 36"89	4
5	名古屋大学	棄権	

	【敗復】8/25	2000m	順位
2	滋賀大経済	7 28"50	2
3	一橋大学	7 27"52	
4	成蹊大学	7 31"72	3

男子 2nd 舵手付きフォア

	【予選】8/24	2000m	順位
2	滋賀大経済	7 42"01	2
3	新潟大学	7 36"64	
4	一橋大学	7 48"44	3
5	名古屋大学	8 00"46	4

	【敗復】8/25	2000m	順位
2	滋賀大経済	7 34"94	2
3	仙台大学	7 24"20	
4	東海大学	7 47"30	3

女子対校シングルスカル

	【予選】8/24	2000m	順位
1	高塚(山口大)	8 19"34	3
2	横堀(学習院)	8 14"14	2
3	久世(富山国)	8 41"81	6
4	青山(慶應大)	8 12"26	
5	村松(龍谷大)	8 34"79	5
6	中川(滋賀経)	8 28"41	4

	【敗復】8/25	2000m	順位
1	加藤(東京大)	9 18"93	5
2	福本(法政大)	8 50"87	3
3	橋川(一橋大)	8 34"92	
4	中川(滋賀経)	8 37"99	
5	中泉(共立女)	9 02"92	4

	【準決】8/26	2000m	順位
2	中川(滋賀経)	8 51"88	3
3	青山(慶應大)	8 31"07	
4	橋川(一橋大)	8 33"56	
5	紺野(日女体)	9 01"96	4

女子 2nd ダブルスカル

	【予選】8/24	2000m	順位
1	名古屋大学	8 10"66	
2	滋賀大経済	8 30"44	4
3	近畿大学	9 09"74	5
4	東京外語大	8 11"00	2
5	一橋大学	8 20"94	3

	【敗復】8/25	2000m	順位
2	滋賀大経済	8 41"72	3
3	大阪市大	8 24"62	
4	一橋大学	8 25"29	
5	埼玉大学	8 47"90	4

男子 3rd 舵手なしフォア

	【予選】8/24	2000m	順位
1	同志社大学	7 01"74	2
2	滋賀大経済	7 25"87	5
3	東京経済大	7 05"47	3
4	日本体育大	6 47"31	
5	龍谷大学	7 19"97	4

	【敗復】8/25	2000m	順位
2	滋賀大経済	7 51"46	4
3	東京外語大	7 14"50	
4	同志社大学	7 20"08	2
5	一橋大学	7 44"72	3

漕手の感想

短期集中の練習、ミーティングでの意識共有により、速い艇速、良いクルー状態が作れたと思います。試合にもこの状態を維持したまま挑め、2試合とも力を発揮できたレースを展開出来ました。結果は予選敗退でしたが、漕いだ実感、タイム的にも入賞できる力が今年も十分あったと感じました。ただ、どの大学が相手でも勝てる力には足りなかったとも実感しました。もう一段階高いところで勝負できるよう、一緒に乗った三回生3人に特に期待です。

整調 川島崇志(4回生)

2回生中心の4 - でしたが、予選、敗復ともあまりレースに絡めず予選落ちという結果になり、クルーの目標である「一勝」には届きませんでした。2回生にとっては初めてのインカレで、他大学との力の差を認識できた試合だったと思います。この先、戸田に行く度に今回感じた差を少しずつ詰めて行き、勝負ができる、勝てる、というレースが出来るよう頑張っていきたいと思います。

整調 石田将之(2回生)

最後のインカレは自分の持っている力が出きれたレースができました。スタートはスピードが出ず、中盤から後半のラストスパートでの粘り強さで準決勝まで進みました。勝てなかった事は大変悔しく、後悔が残る所ですが2回生のインカレと比べると、自分の成長を感じることができました。私がボート部で頑張ってきたのも周りの支えがあったからだと改めて思いました。応援していただき本当にありがとうございました。

整調 中川真希(4回生)

生)

小林先輩とダブルを組んだのは一回生の冬季でした。それから約2年間、長い間2人で漕いできて、ゆっくりではありましたが着実に力をつけ、二度目のインカレに挑みました。結果は残せませんでしたが、悔いの残らないようにと最後の最後まで出つくす試合をしたと思います。

整調 小南文香(3回生)